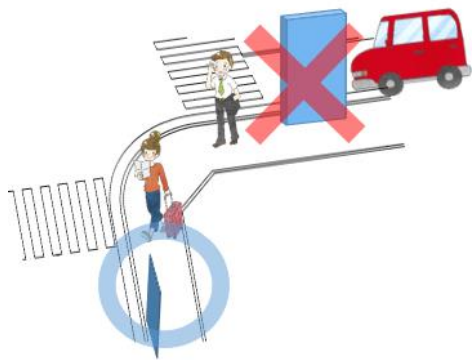


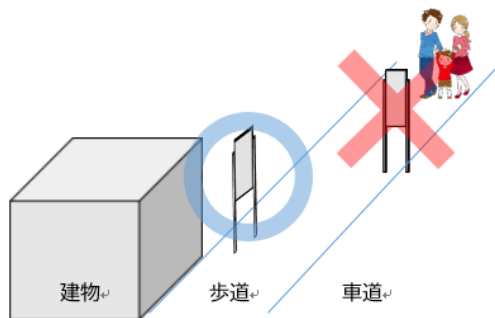
6. 設置場所

公共サインの設置場所は街の死角とならないようにし、同じ場所にたくさんのサインがある場合は見やすく1つにまとめましょう。

まとめられない場合は、大きさを揃える、高さを揃える、間隔を揃える、美しく配置するなどの工夫をし、見やすくする配慮が必要です。



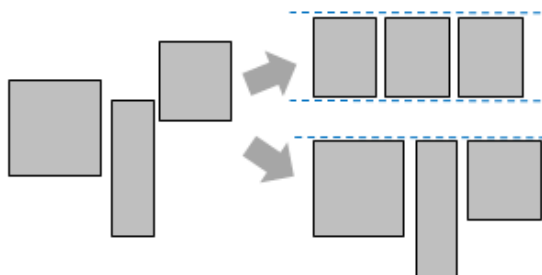
- ・道路標識や信号を遮らない場所
- ・死角のできないサイズや配置
- ・反射に気を付ける



- ・歩行者の移動を阻害しない向きと高さ
- ・表示の向きは道路に平行



- ・見やすく1つにまとめる
(集約させる)



- ・大きさ、高さ、間隔を揃える
美しく配置するような工夫

公共サインの設置場所や表示面の高さは、ユニバーサルデザインに配慮したものとしてください。点字ブロックを遮らないよう注意し、車いすでもサインの近くまで十分近づけるようにするなど配慮しましょう。

表示面の中心の高さは、立った状態の利用者と車いす使用者のどちらも見やすい1,250 mmを目安としてください。

